

## 1. 本園の教育目標

学校教育法に基づき教育課程の内容を検討し教職員の共通理解をはかることで保育の質を高めます。日常の基本的習慣を身につけるとともに「おいのり」・「しんせつ」・「がまん」の心を大切に集団生活の中で思いやりや感謝の心を育みます。また、幼児の主体的な活動としての遊びを通していろいろなものに興味を持ち思考する過程を大切にしたい教育をめざします。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

本年度は新卒、新任の保育者を2人迎え、本園の目指す方向を確認しながら保育を進める必要がありました。経験を積んだリーダーのもとで指導計画や記録の作成に関して現在研鑽中です。担任と補助教諭の仕事の分担を円滑に進めるためのシステム作りも軌道に乗りつつあります。幼児の情報を共有し、話し合いを十分に行い、一人一人に寄り添った保育を心がけます。今年度から神父様が宗教主事として毎週火曜日に神さまのお話を、毎月の誕生会にはお祝いのお祈りと祝福をして下さいます。神父様とのふれ合いの中で神さまとのかかわりを親しいものとして大切にしたいです。

## 3. 評価項目の達成及び取組み状況

評価項目・目標	取組み状況
1. 保育の計画性 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	教育要領に基いたカリキュラムについて研修を通して学ぶことにより内容の理解が深まったように感じています。日常接する幼児の姿から保育の計画を保育者それぞれが立てるようになってきました。幼児の興味や関心に添った環境作りを心がけたがそれらが幼児の成長にどのような意味を持ったか今後も継続して観察していきたいと思います。また他の教師や補助の先生と話し合うことでいろいろなアイデアを交換出来るのでその機会を作る努力をしていきます。
2. 保育の在り方、幼児への対応 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	一人一人の幼児との関りを深めるようにつとめた結果、幼児の心の動きをより感じ取ることができるようになってきました。日常の保育の中での小さなことも心に留め記録することにより幼児理解につながる事も多々あるのでこれからも工夫することが大切です。幼児への接し方についても常に安全で清潔な環境作りを心がけていますが、保育室の清掃や整頓については時間を有効に使って整理整頓を心がけます。屋外での活動においても常に幼児の行動を保育者が把握するとともに遊具の点検や危険な場所の確認を定期的に行い安全管理に配慮します。

<p>3. 保育者としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等の資質向上を図る。</p>	<p>幼児期の教育は生涯にわたる人格形成の基礎を培うものでありその特性をふまえ環境を通してきめ細かく行うことを基本とします。教師は幼児との信頼関係を十分に築き幼児と共に良い教育環境を創造するように心がけるとともに常に自己研鑽をするように心がけます。</p>
<p>4. 保護者への対応及び家庭との連携 園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握に努め、要望や苦情に適切な対応を図る。</p>	<p>保護者からの連絡や、意見などにはできるだけ早急に内容を把握し丁寧な対応を心がけます。また、苦情や要望については副園長が対応し分かりやすく説明することで納得して頂けるようにします。園児の体調の変化、予定の変更などの細かな連絡も丁寧に心がけましたが保護者に十分伝わっていないと感じたところもありました。</p>
<p>5. 地域社会との連携 地域の自然や社会との関わり及び小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。</p>	<p>幼児が進学する小学校の教育内容について理解することの必要性は感じながらもほとんど出来ていません。お互いの行事予定を交換して緊密な連携を心がけたいです。子育て支援については幼稚園で行っている施設開放や未就園児への親子登園の内容についても工夫していきたいと思います。</p>
<p>6. 研修と研究 研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。</p>	<p>各種研修会へは事前に準備をし、課題をもって参加することにより専門性が高められるようになるのですが、なかなか参加する時間がとれないのが現実です。</p>
<p>7. 情報公開 保育の現状や自己採点・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ積極的に園日より等で公開する努力をする。</p>	<p>園のHPがリニューアルされました。 毎月の園だより、クラスだより、毎週の週案の発行により、今幼児たちがどのようなことをしているかを伝えるようにしています。学校評価の結果やブログの更新についてもHPにて見られますのでぜひ利用して欲しいと思います。</p>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

今年度目標とした明るくのびのび遊ぶということでは一応の成果がありました。ただ、安全に遊ぶという点においては反省すべき点が残ったので、職員全員が責任ある対処を心がけるよう今後の保育に反映させたいと思います。一方、制限（新型コロナ）の中でも柔軟な対応で「今できる事」を幼児たちに体験させられたことは良かったと思います。

今後に向けて保育者と保護者がお互い協力して幼児たちに記憶に残る体験をさせてあげられるような関係を築きたいと考えております。

#### 5. 今後取り組むべき課題

<p>安全管理</p>	<p>安全については十分気をつけて取り組んでいますが危機管理に対する教職員の意識付けと組織的な対応をスムーズに図ることがけきりよう問題点の整理、検討に取り組み園児の安全確保に努めます。</p>
<p>指導計画の編成</p>	<p>キリスト教の精神と理念に基づく幼稚園として宗教教育の充実を図ります。また園を取り巻く環境や幼児の実態に即したカリキュラムの編成</p>

	を行い、その中で園の特色を打ち出せるようにします。
園に対する保護者の満足度	カトリックの精神を基本とした人間性を高め思いやりや感謝の心を育てる教育によりこれからも保護者が期待する幼稚園を目指し全職員、気持ちを一つにして幼児教育にあたります。

## 6. 学校関係者の評価 A 満足 B やや満足 C やや不満 D 不満 総数 52 (回答無し 1)

- ① 保育の計画性 A29 B17 C4 D1 ②保育者としての資質と能力 A31 B19 C1 D0  
 ③ 保護者への対応&家庭への連絡 A29 B19 C3 D0 ④ 園におけるコロナ対策について A36 B13  
 C2 D0 ⑤ 研修と研究 A34 B14 C2 回答無し 2 ⑥ 情報公開 A29 B18 C4 D0

<良かった点>

- ◎手紙や電話で子供のようすを知らせてくれる (2)
- ◎ブログ、クラスだよりの発行ありがとうございました (2)
- ◎保育園との差別化で大変と思いますが幼稚園を良くしたいという先生方の気持ちを感じる一年でした (2)
- ◎先生方の研修についてプリントの配布により分かりました (2)
- ◎アレルギーや消毒による手荒れに対する対応が良かった

<反省・改善を望む点>

- 怪我や病気のマニュアルを作成しては？ (3)  
 →マニュアルは用意されていますので周知徹底します。
- 安全管理や緊急時の対応を強化して欲しい (3)
- ブログの更新がクラスによりまちまちだった (3)
- 聖劇の生配信ができず残念だった。
- 参観日の時など密な状態があった。
- ⑦ その他の意見
  - ・クラス役員選出への意見が多かったです (10)  
 →役員の数については行事との関りがありますので園の方で検討して対応させていただきます。
  - ・園外保育の保護者によるボランティアには参加したいです (2)
  - ・避難訓練と並行して一度位は地震対策訓練も行ってはどうでしょう。

全体的には「A 満足」「B やや満足」との評価が多かったのですが、反面厳しい指摘もありました。その点については真摯に反省し、しっかり検討、分析することで今後保護者の期待と信頼に応えられるように全職員一致団結して取り組んで参ります。またその他ではクラス役員に関連する意見が多数ありました。行事内容との関りがありますので、検討の後、保護者のみなさんに今年度の方針をお知らせいたします。よろしくご協力くださいますようお願いいたします。

## 7. 財務状況

大手監査法人である太陽有限責任監査法人（東京）の監査を受けて適正に運営されていると認められています。  
 また、法人本部の財務状況報告により法人内各幼稚園及び学園全体の財務状況は職員の間にも周知されており、共通理解に立って能率的な運営に努めています。

